

特定非営利活動法人ケアセンターいこい  
職員の処遇改善に関する取り組み

当法人では、令和5年度において処遇改善加算および特定処遇改善加算、ベースアップ加算を取得し、賃金改善をはじめ職員の処遇改善に向け、次のとおり取り組みます。

1. 加算取得状況

事業所名	介護職員処遇改善加算の区分	介護職員等特定処遇改善加算の区分
ケアセンターいこい指定訪問介護事業所	加算Ⅰ	加算Ⅰ
いこいヘルパーステーション・平泉	加算Ⅰ	加算Ⅰ
いこいデイサービスセンター	加算Ⅰ	加算Ⅰ
いこいデイサービスセンター・平泉	加算Ⅰ	加算Ⅰ
デイサービスセンター・いこいの丘	加算Ⅰ	加算Ⅰ
いこいリハビリセンターげんき	加算Ⅰ	加算Ⅱ
高齢者グループホームいこいの華	加算Ⅰ	加算Ⅱ
高齢者グループホームいこいの杜	加算Ⅰ	加算Ⅱ
高齢者グループホームいこいの友	加算Ⅰ	加算Ⅱ

2. 職場環境要件の具体的取組内容

	職場環境要件項目	当法人の取り組み
入職促進の取組	職業体験の受け入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	毎年、中高生の職場体験を多数受け入れている。市の行事への参加や協賛、各事業所と地域の皆さまとの交流会の開催、市内スポーツ少年団駅伝交流大会に協賛する等、地域とのかかわりを大切にしている。(感染症流行等で休止の場合有)
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	勤務シフトの調整により研修受講を優先的に行え、また資格取得支援制度により、受講費用の補助や、合格祝金により職員が受講しやすい環境を整えている。法人内にて喀痰吸引の実地指導環境を整え、職員が継続的に研修を受けられるよう整えている。
多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	職員の家庭の事情に配慮した勤務シフトに調整を行っている他、非正規職員から正規職員への転換制度が整備されており、転換を毎年継続的に実施している。
管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入および研修等による腰痛対策の実施	介護技術の修得は、オンライン研修を全ての事業所から閲覧できる環境を整えている。個々に腰痛の発生しそうな事案がある場合には、早期にスライドボードやマッスルスーツなどの機器を利用するなど腰痛防止に努めている。
の取組	タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	介護専用システムを導入し、利用者情報・記録・請求業務まで一貫しており、業務の効率化を図っている。各フロアにタブレットを導入し、記録は随時タブレットへ入力している。
醸成	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	地域の児童会や学童との交流行事が行われている。また、認知症カフェを運営し、地域の方々との交流の場としている。(感染症流行等で休止の場合有)